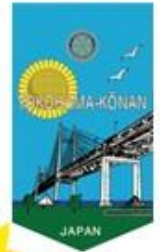


# 横浜港南ロータリークラブ



ロータリー:インスピレーションになろう

2018~2019年度 国際ロータリーのテーマ



◎例会日/毎週水曜日 ◎例会場/京急百貨店 10F 大会議室「リバージュ」 TEL045(848)1111  
◎事務所/〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-13-13 アウザイト 41-302号 TEL045(846)5111 FAX045(846)5129  
◎会長/宮下 賢 ◎副会長/橋浦 重己 ◎幹事/大井 和子 ◎会報委員長/大橋 三郎

第 2141 横浜港南ロータリークラブ週報  
2018. 10. 24. [水] 第 2372 回例会報告

- ◎司 会 阿曾輝彦委員長
- ◎ロータリーソング 『それでこそロータリー』
- ◎ソングリーダー 山田哲也合唱委員
- ◎ゲスト・(株)安藤ハザマ関東土木支店  
東京電力福島土木出張所所長田所治様

## ◎米山チャリティボックス

上杉順一米山記念奨学委員

青柳民朗会員 大井和子会員 小後摩重正会員  
坂巻照代会員 佐々部宣宏会員 西山俊雄会員  
橋浦重己会員 宮下賢会員 8名

米山チャリティボックス本日合計	57,000円
米山チャリティボックス累計	130,000円

## ◎出席報告 飯島直人出席委員

会員数	出席者数	出席率	前回修正率	前月平均率
35(7)名	26(7)名	81.2%	79.3%	84.4%

( )内は出席免除会員数

## ◎親睦委員会(今週のお祝) 青柳民朗親睦委員

- \* 配偶者誕生日祝  
高柳未玲様(1日)・宮下直子様(13日)  
飯島久美子様(15日)・大友章様(24日)  
山田倫代様(27日)

ニコニコボックス本日合計	32,000円
ニコニコボックス累計	411,000円

## ◎会長報告

- ① 10月15日に『磯子カントリークラブ』でチャリティゴルフが開催され、山野井会員・櫻井会員・天野会員・小笠原会員が参加しました。
- ② 10月17日に半澤パストガバナー補佐が当クラブにメーキャップを予定されていましたが、10月17日は旅行の為、私がニコニコをお預かりしました。
- ③ 10月17～18日の親睦旅行は大井さん・坂巻さん・民谷さんの女性を含む21名の会員にご参加頂きました。横尾さんを囲んだ2次会はとても楽しい時間でした。
- ④ 10月23日の会長・幹事会の報告を致します。
  - ・次年度以降の交換留学生補助金について  
第5グループでも各クラブ1人3000円を徴収して

ホストクラブへ支給することが決定しました。

- ・ 次年度のガバナー補佐  
瀬谷RCの柳沼様に決まりました。
  - ・ 本年度のインタシティーミーティング(案)  
日時 3月6日 場所 『横浜ベイシエラトン』  
1人8000円
  - ・ 旧第7グループ合同例会  
開催することが決まりました。  
場所 『ロイヤルホール横浜』 日時は別途
  - ・ 地区大会  
11月9・10日に開催します。多くの方のご参加をお願いします。
  - ・ 神奈川RCによるオープン卓話参加依頼  
日時 11月26日 場所 『ホテルキャメロットジャパン 5F』  
ロイヤルホールディングス(株)会長兼CAO菊池様  
による卓話『外食産業の持続的成長に向けて』  
1人3500円。11月19日参加締め切り。
- ⑤ 11月10日地区大会に奨学生全員の参加が義務付けられていますが、デルバさんは当日が卒業試験の為欠席となります。ご了承下さい。
- ⑥ 米山記念奨学会より次の方が表彰されました。  
佐々部会員は100万円の寄付をされましたので、米山功労者第10回メジャードナーとなります。  
大井会員に米山功労者第1回  
小後摩会員に米山功労者第7回マルチプル  
八木会員に米山功労者第5回マルチプル  
山野井会員に米山功労者第4回マルチプル

#### ◎幹事報告

ありません

#### ◎委員会報告

- ① 50周年実行委員会 山野井正郎実行委員長
- ・ 11月21日総務・記念誌各委員会を催します。
  - ・ 12月5日『パルポート上大岡3F』(鎌倉街道弘明寺方面ガード手前宅建看板あり)にて実行委員会を行います。
  - ・ 先日港南区の50周年実行委員会がありました。

横浜港南RCは10万円の寄付の名簿に載っております。

#### ◎ 平山会員から田所治様のご紹介

田所さんは長年の友人です。20数年前から弊社の設計とハザマ組で分譲地やワイドゴルフ等、いろいろな所を作っている関係です。最初2ヶ月の赴任ということでしたが、今でも福島にいらっしゃいます。汚染水の貯水タンクを作って、廃炉に向けて数十年かかりますが、その現状についてお話頂きます。

#### ◎ 『東北復興の今』

東京電力福島土木出張所 所長 田所 治様



皆さんこんにちは。安藤ハザマの田所と申します。福島第一というと新聞やテレビに出てくるのは、全面マスクで、白いタイベックの服を着て、現場で作業するというイメージだと思います。

2016年には全面マスクをしていますが、APD という目の保護の為眼鏡をしています。風邪をひいた時のマスクより少し丈夫なマスクと、白いタイベックを着ています。手袋はメンテという薄い手袋とゴム手袋を二重、そして軍手をしています。足元は靴下を二枚必ず穿きます。作業に入ってから休憩や外へ出るたびに、下着以外付けていたものは全て処分します。一日に3回入れれば白い服・手袋・マスクなど3セットのゴミが出る中で仕事をしていますのです。

今日現在、汚染水を処理した水を貯めるタンクの間所ではマスクをしています、普段我々が工事をする時の格好で出来るエリアになっています。

福島第一原子力発電所を私共は『イチエフ』と呼びます。震災当時は中の線量が高く、作業条件が悪かった

のですが、ずいぶん改善されておりますので、ご説明したいと思います。

イチエフの所長をされた汚染水の最高責任者である小野明さんの4年前の資料をご覧ください。テレビに出てくる1号機から4号機の下にある水の温度は30度くらいで安定した状態です。福島やいわきでは毎日海水の放射線量濃度の測定をしております。NHKのニュースの最後に発表されたりして、安定して下がっている状態です。逆に放射線というのは、今回のイチエフの事故がなくても、ゼロのものではないので、そういった意味でもずいぶん下がって来ています。

現地では、平均4000人の人が働いています。私がイチエフに行って4年7カ月くらい経ちますが、3年くらい前は1日7000人位の人間が働いていました。私は戸塚に住んでいて、震災の時は虎ノ門にある関東土木支店に勤務していました。それから緊急工事ということで、2ヶ月間だけ行って欲しいということでしたが、4年7カ月になっています。その当時に比べると仕事は平準化してきていますが、それでも毎日4000人以上の方々がイチエフの中で仕事をしています。

放射線の被ばくについて、私も初めてイチエフに行った時、不安がなかったといえば嘘になります。3ヶ月に1回は体内に放射線が溜まっていないか検査したり、毎日イチエフの中に入る時、APDという線量をどのくらい感じているか等、非常にきちんと管理された条件下で仕事をしていますので、だんだん数値が減っております。今日現在で言うと、月当たり、0.28マイクロシーベルトです。宇宙飛行士や飛行機の操縦士などが線量としては浴びているかもしれないというレベルまで下がっています。ただ、1号機から4号機の建屋の中では、鉛のベストを着て一日15分しか仕事は出来ません。一日何時間も長く働いてしまうと、逆に累積で一年間仕事が出来なくなってしまいます。国の基準があるので、一日15分しか仕事が出来ないエリアがあるのも事実です。1号機から4号機の中は鉛のベストを着

ていますが、殆どのエリアでは、普通の格好にマスクだけをしている状態で仕事出来るようになりました。しかし、構内ではトイレには行けません。一回一回入待機ビルという所に戻ってからトイレに行く。中ではお水を飲むことも出来ません。夏の暑い時期は2時から5時まで作業が出来ません。そのため朝5時から現場に出て、2時には仕事やめて、夏場の熱中症を何とか乗り切っています。

毎日汚染している水が160トン位出てきます。これを汚染処理水(トリチウムを除く)という形でタンクに貯めています。今の技術ではトリチウムを完全に取り除くことは出来ない物質です。自然界にもあるものですが、そういった形の水だけが敷地の中に結構な量残っています。これを海に放出するとか、しないとか論議し、同意を得られるかなど、国と東京電力含めて動いています。イチエフの中で火事があったとすると、トリチウムを除いたタンクに入った水を放出し火を消します。飲んだらダメかもしれませんが、害がある水だと我々は感じておりません。

イチエフでは

- ① 汚染源を取り除く
- ② 汚染源に水を近づけない
- ③ 汚染水を漏らさない

この3つについて、遮水壁を作ったり、処理した水のタンクを作ったり、汚染水対策をしています。

今後、1～3号機のまだ誰も肉眼で見たことがないデブリや原子炉の建屋の中については、今後少しずつ工事を進めていきます。

デブリを取り出した時にどうやって封じ込めようかということも並行して、国と東京電力と一緒に日々検討しています。

廃棄物について、白いタイベックや手袋はイチエフの中で敷地外に出したことはありません。イチエフ内の枯れ木も焼却したり、切り刻んだり、イチエフの敷地の中で密封して貯蔵しています。丘陵地帯で山だった場所

を造成し、処理施設や貯蔵施設を建てる作業をしている人もいます。イチエフの中で4千人が作業していますが、あらゆる分野のことを行っています。中には今までやったことがない事ばかりなので、技術的な提案など頻繁に行われているのが実情です。

震災直後、イチエフの外に汚染されたものを出さない。冷却するために水が出てきましたので、タンクを緊急に作りました。これはフランジタンクといって、ボルトやナットで留めるものでした。約一年後、ジョイント部分から漏れ出てきて大変問題となり、万が一漏れても外へ出ないよう周りに壁を作る緊急工事をするため、私はその時にイチエフにきました。今、新しい部分については造成して、溶接型のタンク(耐用年数は20年以上)を作っています。フランジタンクの水を溶接型タンクに移し、フランジタンクを解体して、そこに溶接型のタンクを作るという作業も続けています。我々は汚染処理水のタンクの工事をしているので、建屋の中については詳しくわかりませんが、いずれにしてもイチエフの中で処理をしなければなりません。

この仕事は日本がしなければいけない事であり、我々仕事をしている者に対しても、廃炉に向けての作業なので、生産性がありませんが、誰かがやらなければいけない事であり、日本がやらなければいけない工事なので、我々は責任を持ってやっております。これで私の話は終わります。本日はご清聴ありがとうございました。

◎ニコニコボックス 青柳民朗親睦委員  
横浜南央ロータリークラブ 半澤剛様

宮下会長・大井幹事表敬訪問にきました。  
北見直前会長、カナダのトロントではお世話になりました。  
天野さん・小笠原さん・地区チャリティゴルフではご一緒にラウンドさせて頂き楽しい思い出をありがとうございました。

宮下賢会員

西山会員お久しぶりです。  
親睦旅行お疲れ様です。  
田所様の卓話楽しみにしております。  
配偶者誕生日祝いを頂まして有難うございました。

大井和子幹事

田所様ようこそいらっしゃいました。大変な任務に当たられていることに敬意を表します。仕事の都合で卓話を拝聴出来ないのが残念です。

飯島直人会員 民谷佳子会員 山田哲也会員

配偶者誕生日祝を頂きまして有難うございました。

橋浦重己会員

東電福島出張所第2工事課長田所治様、本日の卓話よろしくお願い致します。  
西山さんお元気な様子何よりです。毎週来て下さい。待っています。  
先週の一泊旅行大変楽しかったです。親睦委員会の皆様有難うございました。

西山俊雄会員

休会中ですが、昼食を食べに来ました。

坂巻照代会員

先日の観音崎旅行はとても楽しかったです。面白いお酒でほろ酔い気分。たまには良いですね。  
西山さん米山寄付沢山有難うございました。

◎次週の予定

10月31日(水) 休会

◎11月の予定

11月7日(水) ・前月地区会議報告  
(各委員長10分程度の卓話)  
14日(水) ・ロータリー財団月間卓話  
・次年度理事発表  
21日(水) 港南区長卓話  
28日(水) 会員卓話

◎会報

根本雄一会報委員